



岐阜工業高等専門学校
建築学科
専任講師
藤田大輔氏

空間演出の方法で決まる「お店」



デザインだけで要求は満たされるか

デザイン性の高い建築に対して「人々の要求を把握し、それに応えているのか」といった疑問を常々持っていました。そこで、人々の空間に対する要求を研究テーマにしようと考え、その中でも行動が活発で楽しい「子どもの遊び環境」を対象としています。この他、私が学生の時に夜から朝まで



1/15の世界で展開

「子どもの遊び環境」のあり方については、子どもの行動をつぶさに見ること、幼児施設設計に関するデータを積み上げていきます。また、幼稚園の園庭改善ワークショップも実施して



います。バー、居酒屋、カフェ等の飲食店では、家具や平面構成など



コンセプトにあった空間構成を提案

の実測調査、内部空間に対する利用者の印象評価、模型を用いた理想的な飲食店像の把握について研究を重ねています。最近では利用者の感情によって求められる飲食店像が異なるのではないかとといった観点から、過去に喜怒哀楽が生じた印象的な出来事を細部までイメージしてもらい、その出来事があった直後にどのような飲食店であれば良いか、1/15の模型で実際に配置してもらおう実験を進めています。分析の際に意識的要求と空間的要求の両側面を把握することで、お店の雰囲気とし

飲食店にはいろいろな人が訪れます。当然メニューの充実も大事ですが、居心地の良い空間のあり方についてももっと着目する必要があると考えています。また、お店の空間コンセプトに応じて空間のあり方は異なってくるはず。にぎやかな雰囲気にした場合、静かで落ち着いた雰囲気にした場合、効果的な空間構成や、設計の方法についてご相談に乗ることができるとおもいます。



建築学科
E-mail: fdai@gifu-nct.ac.jp
TEL: 058-320-1211 (代表)

相談できる内容

- 人間と空間に関わる内容全般
- (1) 利用者の空間に対する印象評価
- (2) 行動からみた利用者要求の抽出など

研究内容・専門分野

- 子どもの遊びからみた幼児施設の空間特性
- 飲食店の空間構成と利用者の意識評価
- 服飾店の外観・インテリアの意識評価
- 商店街における通行者の空間評価

連携実績

- 幼児施設の設計アドバイス・ワークショップ (基本計画・園庭改善)

取材

岐阜市役所商工観光部
産業振興課 新産業G
TEL: 058-265-4141 (代)
内線 6253

編集後記

待ち合わせの時間、ついつい人間観察をしてしまうという先生。頭の中で空間を楽しんでいるのか、感覚をとぎすましているのか。やはり前者ですね。(ま)